

## 第4回宇宙開発利用大賞 応募様式

【個人情報の取り扱いについて】 下記を確認・同意の上、応募をしてください。  
本顕彰制度の募集により取得する個人情報は、(一財)日本宇宙フォーラムが定める個人情報保護方針に基づき適切に取扱います。

- 個人情報の利用目的 応募内容の確認、事務連絡、選考結果等発表
- 個人情報の第三者への提供 事務局が取得した個人情報を、許可なく第三者に提供することはありません
- 個人情報に関する問合せ窓口 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-1(一財)日本宇宙フォーラム
- 個人情報保護管理者 総務担当理事  
(一財)日本宇宙フォーラム個人情報保護方針 (<http://www.jsforum.or.jp/outline/pd.html>)

事例名(30字以内)	「〇〇」サービスの提供		事例名は 30 字以内
表彰の対象カテゴリー (注1)	①		
希望する賞(注2)	②内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞		
受賞候補団体1/ 受賞候補者 1	所属及び役職等	〇〇株式会社 社長	
	氏名	内閣 太郎	
	氏名読み仮名(ひらがな)	ないかく たろう	
	受賞歴	第〇回・・・受賞	
	個人の場合、受賞事例における役割分担	取りまとめ役として技術開発並びに事業化を推進した	
受賞候補団体2/ 受賞候補者 2	所属及び役職等	株式会社〇☆	
	氏名		
	氏名読み仮名(ひらがな)		
	受賞歴		
	個人の場合、受賞事例における役割分担	製品の開発・販売を行った	
受賞候補団体3/ 受賞候補者 3	所属及び役職等	〇◇大学～～学部 准教授	
	氏名	宇宙 次郎	
	氏名読み仮名(ひらがな)	うちゅう じろう	
	受賞歴	なし	
	個人の場合、受賞事例における役割分担	製品の実証を担当した	

記入要領

応募者（連絡担当窓口）	所属	〇〇株式会社
	氏名	開発 花子
	氏名読み仮名（ひらがな）	かいはつ はなこ
	電話番号	00-1234-5678
	FAX 番号	00-1234-5678
	電子メール	info@〇〇〇.〇〇.jp

【事例の概要】

※200 字程度、5 枚まで  
画像を添付可能

XX

提供サービスや製品、技術の概要、背景、社会的成果などを明確にし、事例を簡潔に説明  
(200 字程度、5 枚まで画像を添付可能)

【具体的成果等】

1. 宇宙開発利用の新たな領域創造への貢献(500字以内)

- ・ 日本で初めて、宇宙開発の技術をxxの業界に利用。
- ・ 〇〇年に事業化
- ・ 事業予測:平成〇〇年に
- ・ ファンドの獲得:xx社よりxx円の投資あり
- ・ その他

事業の新規性、事業化に向けた実現性、事業化に向けたスケジュール。  
エビデンスとなる定量的な情報を盛り込むこと。500字以内。

2. 宇宙開発利用市場の拡大への貢献(500字以内)

- ・ 〇〇(株)が衛星を使った「〇」サービスの提供をxx年から開始。
- ・ 全世界のxx関連企業およそxx社に納入。
- ・ 売上げ実績:平成22年度xx件・xx円、平成23年度xx件・xx円、平成24年度xx件・xx円。
- ・ 国内市場占有率:xx%(市場占有率の算出基礎は、xxに基づくxx)
- ・ ライセンス提供先およそxx社
- ・ その他

市場に投入された製品・サービス等の評価や技術に対する市場の評価、事業の継続性を詳細に記載。  
エビデンスとなる定量的な情報を盛り込むこと。500字以内。

3. 産業、生活、行政の高度化及び効率化への貢献(500字以内)

- ・ 国民が広く利用しているxxに関して、今や不可欠なサービス。
- ・ これまでxxであったものを本サービスの浸透によりxxに向上。
- ・ 利用者数xx人(算出根拠はxxによる)
- ・ 第xx回xx賞を受賞
- ・ 新聞やメディアでの報道事例
- ・ その他

当該製品やサービスによって、国民生活や行政サービスがどのように高度化・効率化できたのかを詳細に記載。  
エビデンスとなる定量的な情報を盛り込むこと。500字以内。

4. 技術への貢献(500字以内)

- ・ xx年に世界で初めてxx技術を確立し、実用化。
- ・ 製品化やサービス化する時期やその際の想定売上や市場占有率。
- ・ 特許: 主要なもの(成立(国内、海外)、出願(国内、海外))の特許名及びパテント番号
- ・ 査読付き論文等: 主要なものタイトルや掲載誌情報
- ・ その他、新規性や革新性を示す情報。

開発された技術内容の革新性(従来技術の問題点・不可能だったことを本技術でどのように変わったかなど)、その波及効果を記載。  
エビデンスとなる定量的な情報を盛り込むこと。500字以内。

5. 普及啓発への貢献(500字以内)

- ・ xxに関連するイベントの開催実績(平成22年度xx回・参加者xx人、平成23年度xx回・参加者xx人)。
- ・ xxに関する教育プログラムの開催実績(参加児童、生徒、学生数)
- ・ xxに対するxxからの表彰(平成xx年度)
- ・ 新聞やメディアでの報道事例
- ・ 波及効果や認知度の広がりを示す実績な

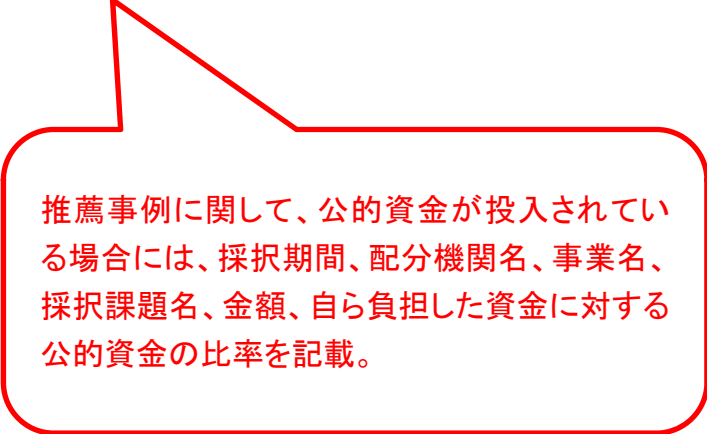
宇宙の開発利用に関する教育や広報等の観点でどのような貢献を行ったかを記載。エビデンスとなる定量的な情報を盛り込むこと。  
500字以内。

【受賞候補者の説明】

xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

事例に係る中小企業、大学研究室、技術研究組合、研究グループ等の人員、経費規模等。中小企業基本法第二条第1項でいう中小企業にあたる場合には、それがわかるよう記載すること。

**記入要領**

他薦者(他薦の場合)	団体名/氏名	★★株式会社 / 利用 次郎
	電話番号	00-1111-2222
	電子メール	space@ooo.oo.jp
事例に係る主な公的資金(補助金、委託費、無償貸借など)、支援制度等	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx   <p>推薦事例に関して、公的資金が投入されている場合には、採択期間、配分機関名、事業名、採択課題名、金額、自ら負担した資金に対する公的資金の比率を記載。</p>	
関連ホームページ URL	<a href="http://www.ooo.oo.jp/space/">http://www.ooo.oo.jp/space/</a>	

(注1)

以下のカテゴリから番号を選択(複数選択可)

- ① 宇宙に関連し、商品・サービスを提供し、宇宙の利用拡大に成果を上げた個人または団体
- ② 宇宙に関連し、今後の宇宙利用の拡大に成果が期待できる独創的な宇宙利用の方法の考案等を行った個人または団体
- ③ 中小企業、大学等で、宇宙に関連し、優れた技術を保有し、我が国の宇宙産業の発展に貢献している個人または団体
- ④ 宇宙に関連し、優れた研究開発を行い、宇宙の開発利用に貢献している個人または団体
- ⑤ 宇宙に関連し、教育、広報や地域のまちづくり等において、宇宙の開発利用に貢献している個人または団体
- ⑥ 宇宙に関連し、防災等、国民の安心・安全につながるものにおいて、宇宙の開発利用に貢献している個人または団体

(注2)

以下の賞から番号を選択(複数選択可。内閣総理大臣賞は選択不可(内閣総理大臣賞は、関係府省の大臣賞候補の中から別途選考))。応募者の希望を参考にしつつ関係府省・宇宙航空研究開発機構が予備選考を行います。希望していない賞の予備選考の対象にもなり得ます。

- ① 内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞
- ② 総務大臣賞
- ③ 外務大臣賞
- ④ 文部科学大臣賞
- ⑤ 農林水産大臣賞
- ⑥ 経済産業大臣賞
- ⑦ 国土交通大臣賞
- ⑧ 環境大臣賞
- ⑨ 防衛大臣賞
- ⑩ 宇宙航空研究開発機構理事長賞